



QRコード

令和3年第1回定例会	2～4
町長の施政方針、臨時会	5
令和3年度予算審査特別委員会	6～7
一般質問	8～13
読者アンケート	14
常任委員会	15
一部事務組合	16～17
議会の動き・私も一言・編集後記	18

第89号

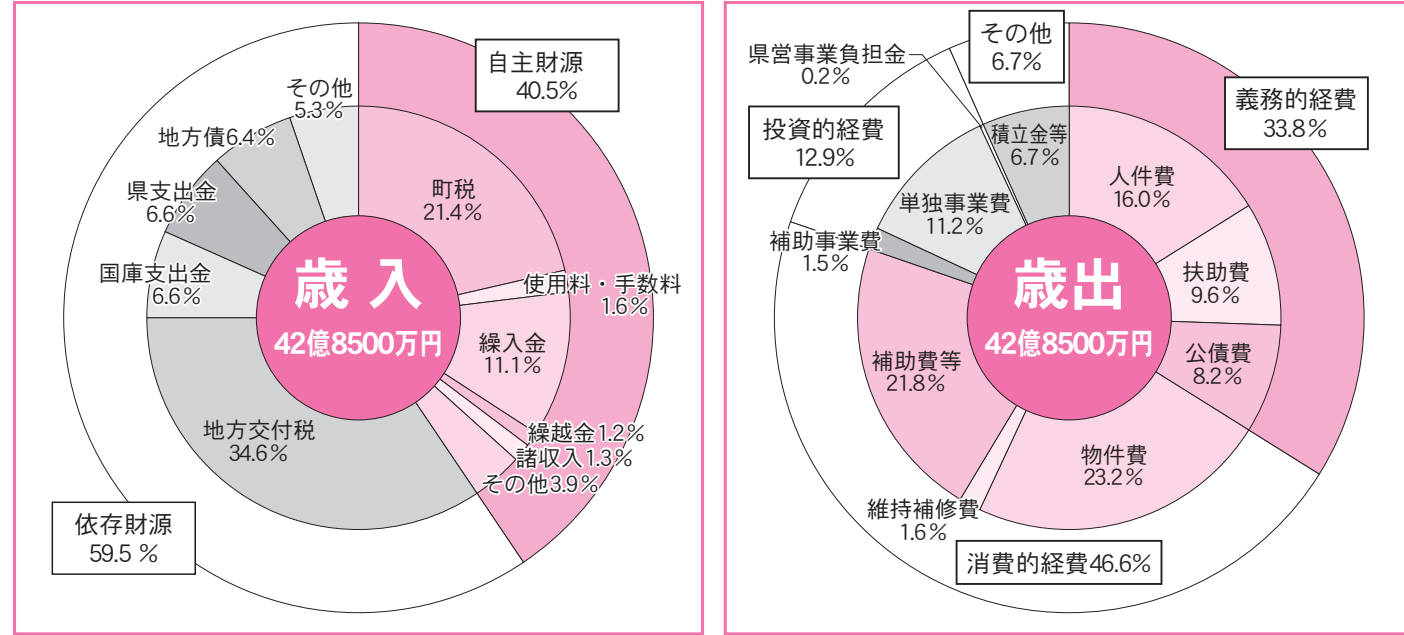
令和3年4月21日

～夢・未来へ～
町民と議会をつなぐ

河津町議会だより



令和3年度 河津町一般会計当初予算 (性質別グラフ)



令和3年第1回定例会

令和3年第1回定例会が3月9日から19日まで11日間の日程で開催された。報告案件1件、人事案件1件、条例案件12件、指定管理者の指定18件、事務の委託の廃止1件、事務の委託1件、令和2年度補正予算3件、新年度予算8件、最終日に追加日程として土地の取得2件、令和3年度補正予算1件の全48議案を審議し、すべて原案の通り全会一致で可決された。

可決された議案(抜粋)

人事案件

● 固定資産評価審査委員会委員の選任
相馬 松里 (川津筏場) 任期満了に伴い再任

条例案件

● 河津町交流拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定

内容

町外者の移住や交流人口の増加と地域活性化を図るために、チャレンジショップと coworking スペースを設置する。
チャレンジショップは、駅前プラザの空き店舗を起業機会の場として提供し、移住希望者と、高校生を含む町民の起業チャレンジを手助けする。
coworking スペースは、河津バガテル公園旧レストラン棟を使い、ワーケーション拠点として都市住民の仕事空間の提供と交流や協働を促進する。



・子育て支援施設の建設
令和4年開設を目指し
3億9497万円



・レベル1津波対策「ベロバ海岸」護岸高上げ
工事2171万円



・防災公園整備事業
3820万円



・小学校統合に向けたトイレの改修工事
2056万円



・チャレンジショップ



● 河津バガテル公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
例

・ coworking スペース
河津バガテル公園旧レストラン棟

内容

利用客からの不満が多かった利用料金を見直し、フラワーシーズン、サマーシーズン、その他期間の3種の料金設定にする。

● 河津町課設置条例の一部を改正する条例

内容

防災課の新設。
● 河津町国民健康保険条例の一部を改正する条例

内容

平成30年度税制改正における個人所得課税の見直しに伴い、国民健康保険の負担水準に意図せざる影響や不利益が生じないよう、軽減措置における所得判定基準の見直しを行うもの。

指定管理者の指定

- ・ 田中多目的集会施設
- ・ 沢田ねはん堂売店
- ・ 豊泉園地観光施設
- ・ 谷津温泉立ち寄り湯
- ・ 河津平安の仏像展示館

● 泉奥原飲雑用水施設

・ 基幹集落センター
：等18施設

補正予算

・ 令和2年度一般会計補正予算

● 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算

・ 令和2年度介護保険特別会計補正予算

内容

利用実績に基づく執行残額の清算。

追加日程

● 土地の取得

内容

防災公園建設予定地の土地の購入。

● 令和3年度河津町一般会計補正予算

説明

高齢者と医療従事者向けの新型コロナウイルスワクチン接種のため、補正予算を急ぎ可決した。高齢者は4月にクーポン配布し5月から接種予定。

その他新規事業

- ・ 新型コロナウイルス対策
- ・ 新型コロナウイルス対策
- ・ GIGAスクール構想のためのICT支援員の充実
- ・ 地域防災計画見直し
- ・ ロタワクチン個別予防接種
- ・ 地球温暖化対策行動計画策定事業
- ・ 国土強靱化計画策定
- ・ 他

会計区分	当初予算	
特別会計	河津駅前広場整備事業	419万円
	土地取得	153万円
	国民健康保険	11億4985万円
	介護保険	10億4493万円
企業会計	後期高齢者	1億1082万円
	水道事業	2億3366万円(歳入)
	温泉事業	1億971万円(歳入)

令和3年第1回定例会議案一覧

- 報告事項**
 報告第1号 専決処分
- 人事案件**
 同意第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 条例案件**
 議案第2号 河津町保健福祉センター目的外使用に伴う使用料徴収条例の制定について
 議案第3号 河津町交流拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定について
 議案第4号 河津バガテル公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
 議案第5号 河津町課設置条例の一部を改正する条例について
 議案第6号 河津町議会委員会条例の一部を改正する条例について
 議案第7号 河津町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
 議案第8号 河津町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
 議案第9号 河津町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
 議案第10号 河津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
 議案第11号 河津町コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
 議案第12号 河津町介護保険条例の一部を改正する条例について
 議案第13号 河津町浄化槽法施行条例の一部を改正する条例について
- 指定管理者の指定**
 議案第14号 菅原コミュニティ防災センター・田中多目的集会施設・沢田ねはん堂売店・逆川集会施設・下峰集会施設
 ~31号 兼集出荷所・豊泉園地観光施設・谷津コミュニティ防災センター・谷津温泉立ち寄り湯・河津平安の仏像展示館・河津町見高浜多目的広場・見高多目的集会施設・泉奥原集会施設・泉奥原飲雑用水施設・川横婦人・若者等活動促進施設・大鍋多目的集会施設・下佐ヶ野コミュニティ防災センター・筏場婦人・若者等活動促進施設・基幹集落センター
- 事務委託と廃止**
 議案第32号 東河環境センターと河津町とのゴミ処理施設の大規模改修に関する事務の委託の廃止について
 議案第33号 東河環境センターと河津町とのし尿処理施設の大規模改修に関する事務の委託について
- 補正予算**
 議案第34号 令和2年度河津町一般会計補正予算（第12号）
 議案第35号 令和2年度河津町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）
 議案第36号 令和2年度河津町介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 新年度予算**
 議案第37号 令和3年度河津町一般会計予算
 議案第38号 令和3年度河津駅前広場整備事業特別会計予算
 議案第39号 令和3年度河津町土地取得特別会計予算
 議案第40号 令和3年度河津町国民健康保険特別会計予算
 議案第41号 令和3年度河津町介護保険特別会計予算
 議案第42号 令和3年度河津町後期高齢者医療特別会計予算
 議案第43号 令和3年度河津町水道事業会計予算
 議案第44号 令和3年度河津町温泉事業会計予算
- 追加日程**
 議案第45号~46号 土地の取得について
 議案第47号 令和3年度河津町一般会計補正予算（第1号）

町長の施政方針（抜粋）



第31回河津桜まつりは、町民の命と暮らしを守ることを第一に考え中止が決定された。

疲弊した町内経済対策として、国の地方創生臨時交付金と県からの地域振興臨時交付金を活用し、即効性と持続性をもって新年度予算を前倒し推進していく。

重点テーマ

- 「子育てしやすい環境、心豊かな人を育てるまちづくり」
- 「安心安全に暮せるまちづくり」
- 「活力と魅力あふれるまちづくり」

として本町の更なる発展と振興を図るべく一般会

計前年度対比5・7%増の42億8千5百万円の予算を組んだ。

総務課関係

- ・防災課の新設
- ・地域防災計画の見直し
- ・災害対策・感染症への危機管理
- ・防災公園整備事業
- ・県との職員人事交流

企画調整課関係

- ・ワーケーション拠点施設整備

町民生活課関係

- ・マイナンバーカード対応システムの導入や体制づくり
- ・し尿処理施設の長寿命化・ごみ処理手数料の見直し

健康福祉課関係

- ・令和4年度の開設を目指す「子育て支援施設」

産業振興課関係

- ・菅原・谷津地区の地籍調査
- ・津波対策としてペロバ海岸の護岸嵩上げ

建設課関係

- ・橋梁事業・安全性維持

と長寿命化

水道温泉課関係

- ・新型コロナウイルス感染症による経済状況を踏まえ令和3年度料金の据え置き

教育委員会関係

- ・町立3小学校の令和5年4月の統合に向けた協議の推進
- ・ICT支援員の充実

第1回臨時議会 2月18日

・専決 新型コロナウイルスイルスワクチン接種に関する補正予算について

・議案 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関係事業についての補正予算について

2案について審議し、可決した。

契約月日	契約内容	契約者	契約金額
令和2年 12月23日	南小学校空調設備設置工事	伊豆冷暖房工業㈱	2,288万円
	河津中学校空調設備設置工事	㈱サエツ冷機工業	2,112万円
	河津中学校南小学校体育館換気設備工事	東海建設㈱	1,298万円
	東小学校体育館換気設備工事	東海建設㈱	539万円
	西小学校体育館換気設備工事	㈱大塩組	495万円
	特定健康診査受診推奨等業務委託	㈱現代けんこう出版	96万8千円
令和3年 1月28日	林道橋（開拓橋）点検業務委託	伸東測量設計㈱	74万8千円
	峰橋撤去に伴う予備検討調査業務委託	静岡コンサルタント㈱	495万円
令和3年 2月9日	（仮称）河津町子育て支援施設建設に伴う職員駐車場整備工事	㈱大塩組	4,180万円

総務課・企画調整課・健康福祉課・
町民生活課・建設課・産業振興課・
水道温泉課・教育委員会・議会事務局

下部に質疑の一部抜粋

令和3年度予算 審査特別委員会

令和3年度の各種予算案を集中審議するため、3月11日から19日まで予算審査特別委員会を設置した。各課の説明活発な質疑が繰り広げられた。また、5件の現地調査が行原案通り可決された。

委員長 遠藤嘉規
副委員長 大川良樹
委員 桑原 猛 渡邊昌昭 上村和正
塩田正治 仲 里司 土屋 貴
渡邊 弘 稲葉 静 宮崎啓次

総務課

質問 印鑑廃止について進捗状況は。

答え 現在のところ、国や県からの指示はないが、新年度からは具体的に検討する方向。

質問 新設される防災課は、各課を超えて横断的な対応をしてほしい。

答え 町が進めている様々な計画を推進するために、各課をまたぎ協議していく。

質問 財源確保について、各種目的基金を流用出来ないか。

答え 経費圧縮などに取組んでいる。目的基金は流用出来ない、土地開発基金の有効活用を検討していく。

水道温泉課

質問 台帳電子化は徴収用としてか。

答え 現在の管路図面が紙媒体資料となっているので、データ化し、アセットマネジメントに利用していく予定。

質問 水質検査は、取水と配水両方で検査するか。

答え 水道法の規定により、浄水場と給水地および末端家庭で実施している。

企画調整課

質問 ワークションの推進について、JRや伊豆急に働きかけて、専用列車を走らせては。

答え 下田市が先行して話をしている模様、賀茂圏域として進めていきたい。

質問 河津バガテル公園の経営状況をより把握するために、収支を明確化し、情報公開の観点から特別会計化しては。

答え 今後の検討課題で、町長を含め検討していく。

質問 空き家バンク活用支援補助金の詳細は。

答え 空き家活用の改修、利用促進補助。取得者には上限30万円、賃貸契約者には家賃の1/2上限3万円3か月分、修理が必要な場合は20万円補助。

産業振興課

質問 河津桜まつりは中止となったが、期間中の入込や出店者、駐車場開設状況はどうか。

答え 例年同様の集計方法によると、12万2千人程度の入込客数、出店数33店舗、駐車場19か所だった。

質問 旧七滝観光センター跡地の今後について計画は。

答え 地権者との契約がまだ済んでいない。縦貫道開通も見据えて今後は取り組んでいく。

質問 認定農業者の数が減少しているが対策は。

答え 農業者の高齢化により減少している、新規就農者には働きかけをしているが、認定農業者のメリットが見出しにくい現状で難しい。

令和3年度 意見書

① 国土強靱化計画策定にあたり、各課連携し町民の生命と財産を守ること
を最優先に、強靱な地域づくりを推進されたい。

② マイナンバーカードの普及は、国の政策で推進されている。町民の利便
性向上と業務効率化を図るべく促進されたい。

健康福祉課

質問 湯ケ野にある町営住宅の利用方法について。

答え 生活保護者等の利用を考えているが、常設ではなくあくまでも緊急対応として利用する予定。

教育委員会

質問 学校統合後の通学方法について、スクールバスを含め、どのように検討しているか。

答え 統合準備委員会で検討を進めている。バスについても運営方法や民間委託、公共交通会議との整合性、南小学校区の遠距離地域対策など、いろいろな意見を取り入れながら検討を進めていく。

町民生活課

質問 マイナンバーカードの普及率やコンビニ交付については。

答え 普及率は、3月1日現在1462人で20.8%。コンビニ交付については、システムとしては便利だが、経費面を考慮すると現状では困難。

建設課

質問 落下した状態になっている峰橋の今後について。

答え 現地調査を進め、計画を立てる。その後には県と連携し調整していく。

質問 シルバー人材センター登録者の仕事量減少にともない、収入確保が必要ではないか。

答え 個人の収入補償はできないが、新型コロナ関連の福祉補助をしている。

質問 介護従事者を確保するために、独自の処遇改善は。

答え 実施経費は被保険者負担となってしまうので、総合的に検討していく。

質問 介護施設の犯罪を未然に防ぐために、防犯カメラを設置する考えは。

答え 幼稚園の入り口には設置済み、下田警察からの要請もあるので、公施設全体に設置することも考えている。

質問 指定金融機関の変更について、具体的な事務作業は進んでいるか。

答え 金融機関との調整は特に無く、納付書の印字などは順調に進めている。



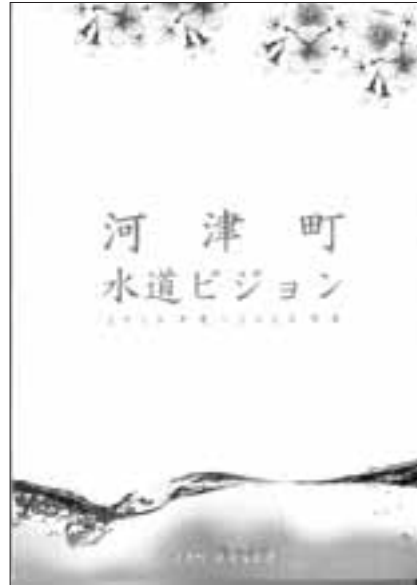
防潮堤嵩上げ予定地ベロノ海岸視察

町政を問う

一般質問



なか さと し 議員
仲 里 司



質問：現在の公営企業として、水道事業の経営状況について。
町長：人口減少が見込まれ、持続可能な水道事業となるよう水道ビジョン、経営戦略を策定した。財政確保のため40年近く据え置かれている料金を改定する。
水道温泉課長：直近の事

業収益ではマイナスとなっているが、経営戦略上では予算内で推移している。
質問：料金の改定は必要と思うがスケジュールは。
町長：令和3年度から35%の値上げを予定しているが、コロナの影響から1年延期した。
水道温泉課長：更新計画の見直しを踏まえ1年延

期となった料金改定に向けて着実に取り組むたい。
質問：水道事業の将来は。
町長：水道事業の効率化や経費削減に向け水道台帳の電子化を松崎町と取り組んでいる。
水道温泉課長：若年化が進んでいる事、水道事業体制を空洞化させないよう技術や知識を継承する。

答え 料金改定も含め、経営戦略に基づき運営

質問 水道事業の経営状況と将来の見込みは

質問：令和2年度ふるさと納税収入見込み額は、企業調整課長：1億3千万円前後を見込んでいます。
質問：業務委託をした2社の貢献度、実績を当局はどう捉えているのか。
町長：R社については媒体を増やし、町に対するふるさと納税への周知、町の宣伝効果ができたも

のと考えており、取扱件数も大きく伸びている。
M社については、返礼品の新規開拓を積極的に行った。
質問：M社、委託金180万円費用対効果はあったのか、事業内容の河津バガテル公園再生計画は。
町長：提案を受けても事業計画の金額が大きいの

で現状一歩進めない。
企業調整課長：再生計画については、提案をいただいているものの難しい内容であると感じている。
質問：M社との委託契約は今後も続けていくのか。
町長：委託は今のところ考えていないが、年度末の報告書次第では補正予算対応も考えていきたい。

答え コロナ禍の影響で厳しい財政状況

質問 令和3年度財政状況は

質問：町税の収入見込みと滞納額の収入状況は。
町民生活課長：令和3年度町税全体の予算額は9億1557万9千円、令和2年度当初予算は9億5510万5千円で差引き3952万6千円。
4・1%のマイナスを見込んだ。
令和3年度の滞納見込

み額は町税全体で5809万7千円、うち約44・2%1989万8千円を徴収できるとして予算立てした。
質問：基金残高とその運用について。
総務課長：19の基金があり今年の2月末現在で17億9187万7千712円となっている。それぞれ

の基金で対象事業への運用を図っている。
質問：町債残高と今後の見通しは。
総務課長：令和元年度末の町債残高は29億196万5千円、令和3年度末には26億8513万1千円と減少の見込み。着実な償還を行っている。

町政を問う

一般質問



改装中のワーケーションスペース
(河津バガテル公園の旧レストラン棟)



おお かわ よし き 議員
大 川 良 樹

質問 河津バガテル公園の再生計画委託状況は

答え M社は、来年度当初予算にはあげていない

質問：令和2年度ふるさと納税収入見込み額は、企業調整課長：1億3千万円前後を見込んでいます。
質問：業務委託をした2社の貢献度、実績を当局はどう捉えているのか。
町長：R社については媒体を増やし、町に対するふるさと納税への周知、町の宣伝効果ができたも

のと考えており、取扱件数も大きく伸びている。
M社については、返礼品の新規開拓を積極的に行った。
質問：M社、委託金180万円費用対効果はあったのか、事業内容の河津バガテル公園再生計画は。
町長：提案を受けても事業計画の金額が大きいの

で現状一歩進めない。
企業調整課長：再生計画については、提案をいただいているものの難しい内容であると感じている。
質問：M社との委託契約は今後も続けていくのか。
町長：委託は今のところ考えていないが、年度末の報告書次第では補正予算対応も考えていきたい。

質問 河津バガテル公園の、他と違う拠点づくりとは

答え 観光施設での、ワーケーション基地として活用

質問：ワーケーションの拠点づくりについて、地域おこし協力隊員が進んでいる、クラウドファンディングの結果と状況は。
町長：目標金額70万円を達成、今後は河津バガテル公園の旧レストラン棟を活用していく。
企画調整課長：集めた寄付金の使い道は、レストラン棟の机と椅子のリ

フォーム、ホームページの作成、販促グッズの作成などに活用し、4月28日のオープンを目指す。
質問：賀茂地域1市5町でワーケーションについての協議会が発足された組織内容と今後の連携は。
町長：各市町の拠点施設を巡りながら、仕事と休暇を充実できる南伊豆スタイルを目指し、また今

後の移住定住にも繋がっていきたい。
質問：首都圏企業への宣伝活動情報収集などに観光協会の観光アドバイザーと連携を図っては。
町長：都市と河津を結ぶ役割を持つ人が大変重要、観光アドバイザーも1つの手段として考え、今後観光協会と協議していきたい。

町政を問う

一般質問



わた なべ ひろし 議員
渡 邊 弘



河津桜まつり期間の健康チェックブース

質問：桜まつりの中止を決めたのはどこか。実行委員会の会議を非公開で行ったのはなぜか。
町長：中止は実行委員会で決めた。非公開はそれぞれの団体長の意見を述べやすくするためと思う。委員全体で記者会見に臨み対応した。非公開とは思っていない。

質問：出店予定者に出店協賛金を返還し、営業自粛をお願いした。出店者地主は減収となる。協力者に対して支援は考えていないか。自粛に協力しなかった人たちにどの様な対処を考えているか。
町長：協力した出店者への営業補償的支援は特に考えていない。

質問：露店営業管理条例がある。町長が届出を許可することになっている。自粛をした人に不公平にならないか。
町長：町民の命や秩序を守るため。出店者には特に考えていない。
質問：バガテル公園・温泉会館をなぜ営業した。
町長：ガイドラインで。

質問

桜まつりで自粛した人としらない人の不公平は

答え 協力した出店者への補償は考えていない

質問：町内事業者・個人で収入がなくなった人への町の支援は。
町長：国や県の制度を基本とし、町は町民の経済状況を幅広く手助けする。
質問：PCR検査を教育関係、保育、介護、医療従事者等に支援は考えているか。
町長：賀茂地区担当者レ

質問：国・県の支援を基本に、町は経済状況を助ける
答え 国・県の支援を基本に、町は経済状況を助ける
質問：町内事業者・個人で収入がなくなった人への町の支援は。
町長：国や県の制度を基本とし、町は町民の経済状況を幅広く手助けする。
質問：PCR検査を教育関係、保育、介護、医療従事者等に支援は考えているか。
町長：賀茂地区担当者レ

質問：露店営業管理条例がある。町長が届出を許可することになっている。自粛をした人に不公平にならないか。
町長：町民の命や秩序を守るため。出店者には特に考えていない。
質問：バガテル公園・温泉会館をなぜ営業した。
町長：ガイドラインで。

町政を問う

一般質問



順天堂病院屋上ヘリポートのドクターヘリ



えん どう よし のり 議員
遠 藤 嘉 規

質問：ドクターヘリの常設ヘリポートは赤川津山になっているが、より市街地に近いバガテル公園の大型バス駐車場の利用を検討しては。
町長：赤川津山以外の常設発着場の適地が見つからず、バガテル公園や学校のグラウンドを方が一の臨時ヘリポートとして対応をしている。

質問：ドクターヘリの常設ヘリポートは赤川津山になっているが、より市街地に近いバガテル公園の大型バス駐車場の利用を検討しては。
町長：赤川津山以外の常設発着場の適地が見つからず、バガテル公園や学校のグラウンドを方が一の臨時ヘリポートとして対応をしている。

質問：ドクターヘリの常設ヘリポートは赤川津山になっているが、より市街地に近いバガテル公園の大型バス駐車場の利用を検討しては。
町長：赤川津山以外の常設発着場の適地が見つからず、バガテル公園や学校のグラウンドを方が一の臨時ヘリポートとして対応をしている。

質問

新年度の防災・減災対策は

答え 専任の「防災課」を設置し対応していく

質問：南海トラフ地震対策や台風、豪雨などの自然災害の増加に加え、昨年は新型コロナウイルスの対応等もあったが、新年度の防災・減災対策は。
町長：新年度は、現状における地震、津波、風水害、感染症対策など、これまでと大きく変化し、民間との協定による対策や、受援体制なども含め

質問：南海トラフ地震対策や台風、豪雨などの自然災害の増加に加え、昨年は新型コロナウイルスの対応等もあったが、新年度の防災・減災対策は。
町長：新年度は、現状における地震、津波、風水害、感染症対策など、これまでと大きく変化し、民間との協定による対策や、受援体制なども含め

質問：南海トラフ地震対策や台風、豪雨などの自然災害の増加に加え、昨年は新型コロナウイルスの対応等もあったが、新年度の防災・減災対策は。
町長：新年度は、現状における地震、津波、風水害、感染症対策など、これまでと大きく変化し、民間との協定による対策や、受援体制なども含め

町政を問う

一般質問



くわ はら たけし 桑原 猛 議員



移住お試し体験施設「なごみの里かわづ」

質問：ワーケーション拠点施設利用の宿泊はどうするのか。短期滞在では町の宿泊施設を利用してもらえるのか。また、長期滞在の利用者に対しては移住も視野に入れた建物の斡旋等の考えがあるのか。

質問：空き家バンク登録の対象外である。まず、登録数を増やすことが大事だと考える。空き家バンクに登録することで、

他「公共施設整備計画推進委員会」の今後の展開について「一件

答え 権利が明確でないと取扱できない

質問 空き家バンクに未登記物件は登録できるのか

質問：企画調整課を情報提供や立案を手助けし、また自ら時代に沿った企画を立案する等、持続可能な地域経営を進める課としては、

基本的な考えである。質問：デジタルトランスフォーメーション（インターネットを介してのネットワークを作り、情報共有、つながりの中でチャレンジを増やしていく）の取組をすることで役場の業務の効率化に結びつけ、町民に有意義な行政サービスが提供され

ると考えるが。町長：単にデジタル化するだけではなく、それをいかに活用し、色々な可能性や省力化につなげる事が大事である。特に住民サービスへの活用や行政事務の効率化などに期待をして取り組んでいきたい。

答え 一課ではなく、皆でまちづくりをつくる

質問 企画調整課を企画に特化した課にしては

町政を問う

一般質問



工事が進むインターチェンジ周辺



わた なべ まさあき 渡邊 昌昭 議員

質問 河津IC周辺地域振興計画の進捗と西小の活用は

答え 新年度には説明会を開催したい

質問：伊豆縦貫自動車道IC周辺地域振興計画が発表されて一年経った。説明会の開催や他市町との話し合いはもたれているのか。

明会を開催し、地区のみなさんとの話し合いをまず行いたい。隣接市町との計画のすり合わせはまだ現状では考えていない。企画調整課長：開催できていない。コロナ禍が落ち着いたら説明会を開催して体制を構築していく。

地に道の駅はできないのか。町長：公共施設整備計画推進委員会において基本的な方向性を決めていた。企画調整課長：統合まで2年となりスピード感をもって対応していきたい。

質問 転入届や死亡届のワンストップ化はできないか

答え 住民に寄り添った形で対応する

質問：転入届の届け出について、ワンストップでできないのか。

質問：死亡届に関して他市町では遺族支援コーナーといった対応があるができないのか。

町外の方が死亡届を提出する際の負担軽減については今後また検討していきたい。窓口での各種の届け出は効率的に手続きが進められるように工夫はしている。

議会だより第89号 読者アンケート

抽選で5名様に
「踊り子温泉会館入浴券」
プレゼント!!

お名前
ご住所
ご連絡先

読者の皆様のご意見を紙面に反映したく、下記のアンケートにぜひご協力ください。
お名前、ご住所、ご連絡先、各質問の回答をご記入の上、FAX又はメール、郵送（封筒）にて河津町議会事務局宛にお送りください。

締め切り
5月末日必着

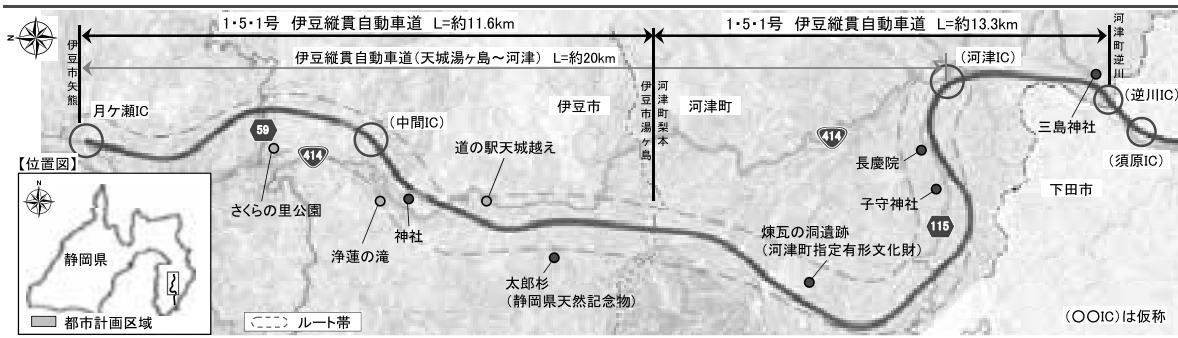
●FAX番号・E-mailアドレス：下記参照
●郵送先：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2
河津町役場 議会事務局
※郵送の際の切手代等は各自ご負担願います。

アンケート回答者の中から抽選で、5名様に「踊り子温泉会館入浴券」を差し上げます。
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

常任委員会

第一・第二常任委員会の活動

河津町都市計画審議会
2月3日、役場第2会議室にて、5年ごとに検討される河津町都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について協議するため、第一・第二常任委員長が出席した。
会長選挙、職務代理者の選出を行い、その後河津町都市計画について、新たな年次目標に沿った県道浜峰線推進や伊豆縦貫自動車道路のルート決定による都市計画道路路について審議した。



都市計画道路で審議された伊豆縦貫道天城越えルート

●第2回河津町青少年問題協議会（第二常任委員長）
●河津町国民健康保険運営協議会（第一常任委員会・国保委員）
●河津駅前広場管理運営委員会議事を書面決議（第二常任委員長）
●河津町共同募金委員会運営委員会（第一常任委員長）
●社会福祉法人河津町社会福祉協議会理事会（第一常任委員長）
2月4日、役場議員控室にて、第一常任委員会を開催し、今後の方針として「公共交通の活用方法・運用方法について」を決定した。
静岡県の3D点群データ活用や自動運転による公共交通の先進地事例など、河津町にあった公共交通の課題について進めたい。

第一常任委員会開催 今後の方針決定

1月26日、役場議場にて議員月例会を開催し、「まちづくり事業説明会」についての説明を各担当課長から受けた。
1. 令和3年度予算の概要
令和3年度予算概要について（総務課長）
子育て支援施設について（健康福祉課長）
小学校の統合について（教育委員会事務局）
2. 事業報告
河津桜まつり中止について（産業振興課長）
消防団改革・防災公園整備（総務課長）
旧南中学校跡地の活用（企画調整課長）
新型コロナウイルス対策専決（健康福祉課長）
質疑では、来年度から新設される「防災課」についてなどの質問があり、防災課として独立させることにより、頻発する自

議員月例会

議会からのお知らせ

河津町議会のホームページをリニューアルしました。
今までの「議会だより」、「議事録」に加え、「議員の活動予定」「河津町議会議員の名簿」「町議会とは」など追加し一新しました。
今後は、定例会での一般質問や町長の行政報告なども議会映像として、掲載を検討しているため、「議会だより」にてご報告いたします。



リニューアルした議会ページ

お寄せいただきました情報は、議会だよりで紹介させていただく場合があります。また取材、原稿依頼等をさせていただく場合は、広報編集委員会より改めてご連絡申し上げます。ここでいただきました個人情報は、上記の目的以外に使用することはありません。 議会事務局 0558-34-1957

FAX番号 0558-34-1405
E-mail:gikai@town.kawazu.shizuoka.jp

一部事務組合議会

一部事務組合下田メディカルセンター議会2月定例会

2月22日、一部事務組合下田メディカルセンター（以下SMC）議会定例会が開催され病院事業報告および専決処分承認2件議案4件が審議され可決された。

病院事業報告（抜粋）
SMCの4月から12月までの入院患者数は延べ24481人、1日平均約89人延べ人数では686人の減少、一日当たりの患者数は対前年2・5人減少した。市町別の構成比で河津町は3・6%。外来患者数は延べ50160人営業日1日平均約224・9人、市町別構成比は河津町約3・2%となった。救急患者は延べ2132人、救急車両の受け入れ件数1013

件となった。

病院運営体制は静岡県派遣医師4人を含め常勤医師13人非常勤医師27人看護師は准看護師を含め83人となっている。次年度は県派遣医継続を要望したが小児科医1名が減少となることと通達された。

報第1号 専決処分の承認を求めることについて（静岡県市町総合事務組合規約の変更に関する協議）
報第2号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度SMC病院事業会計補正予算（第3号））
議第1号 監査委員の選任について
鈴木貞雄氏（下田）

議第2号 令和2年度SMC病院事業会計補正予算（第4号）

議第3号 令和3年度SMC病院事業会計予算
議第4号 令和3年度SMC介護老人保険施設事業特別会計予算



下田メディカルセンター

東河環境センター議会

2月16日、エコクリーンセンター東河会議室にて、令和3年東河環境センター議会第1回定例会が開催された。専決承認1件、議案3件が提出されいずれも原案どおり可決された。

議案第2号では、「東河環境センターと河津町の間のし尿処理施設の大規模改修に関する事務委託について」審議された。し尿処理施設は、昭和63年に河津町見高地内に建設された。建設より33年が経ち、施設の老朽化が進み、延命化が課題となっていた。今後、県から技術職員が派遣され、大規模改修を進め、施設の延命化を図る。



大規模改修を予定している「し尿処理施設」

下田地区消防組合議会

2月24日、定例会が開かれ、条例改正、令和2年度補正予算、令和3年度予算含む7議案が審議され、原案通り可決承認された。議会開催前には議員報告会において、駿東伊豆消防組合との広域化協議について、及び新年度当初予算について説明があった。

事業報告 昨年8月1日～本年1月31日まで組合全体での火災発生は9件、救助出動件数は20件。救急出動件数は1832件、搬送人員は1692人、河津町では201人が搬送された。ドクターヘリの要請件数は132件、96人の傷病者が搬送された。また、新型コロナウイルスの要請件数は132件、拡散を防止し、隊員及び同乗者の安全を保つため、県補助を受けカプセルタイプのアイソレーターを整備し、12月3日から運

用を開始した。

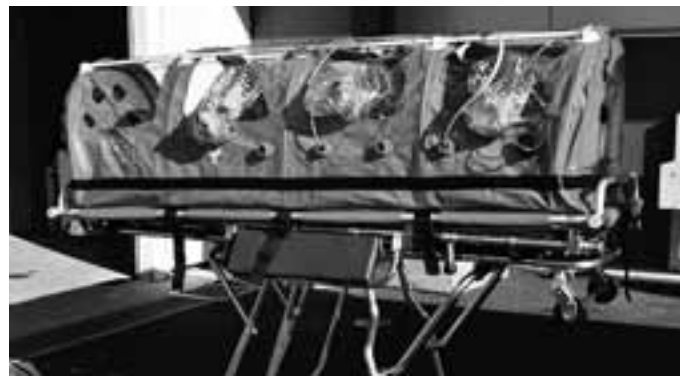
事前登録済み聴覚機能障害者等がスマホ等を使用して119番通報ができるシステム、『Net 119』の整備が完了、12月1日から運用を開始した。



・アイソレーターとはカプセル型の搬送用器具で、感染者の呼吸、飛沫に含まれる感染源を外に排出させないための



斎場完成予想



アイソレーター

伊豆斎場組合議会

2月22日、定例会が開催された。管理者の下田市長から行政報告がされ、火葬件数について4月から本年1月までの総件数は753件で内河津町は107件であった。可動状況は前年同様1日当たり平均3体の火葬が行われている。

長寿命化改修工事の状況は、1号炉の解体が終わり新1号炉の設置を進めている。火葬炉の更新については予定通り進めている。
提出議案報第1号 専決処分の承認を求めることについて構成団体から1組合（相寿園管理組合）が脱退することに伴う規約変更。
議第1号 監査委員の選任について
鈴木貞雄氏（下田）の再任で合意。
議第2号 伊豆斎場組合長期継続契約を締結する

ことができるとの契約を定める条例の制定について
議第3号 令和2年度伊豆斎場組合会計補正予算（第4号）
工事費の支払期変更に伴い2500万円の減額補正
議第4号 令和3年度伊豆斎場組合会計予算

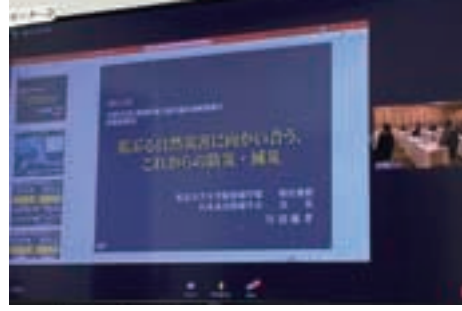
予算認定について、歳入歳出の総額はそれぞれ3億4500万円とした。長寿命化事業費の8500万円が増額されている。議案についてはすべて承認可決された。





上村 和正 議長

紙面に掲載されていない
町議会議員の活動



地方議会議長連絡協議会政策研修会
(オンライン参加)

- 1月
 - ・議員月例会
 - ・議会広報編集委員会
 - ・議会運営委員会
- 2月
 - ・議員説明会
 - ・議会運営委員会
- 3月
 - ・議会全員協議会
 - ・議会広報編集委員会
 - ・議会運営委員会

議長に要請があった
諸会合

- 12月
 - ・「年末の交通安全県民運動」街頭広報
- 1月
 - ・河津町成人式
 - ・地方議会議長連絡協議会政策研修会（オンライン参加）
 - ・賀茂郡町議会議長会総会及び議長会議
- 2月
 - ・河津駅前広場管理運営委員会（書面開催）
 - ・静岡県町村議会議長会総会
- 3月
 - ・交通安全対策委員会
- その他
 - ・例月出納検査報告書受領
 - ・出納検査報告書受領（11月）
 - ・出納検査報告書受領（12月）
 - ・出納検査報告書受領（1月）

私言

外で遊ぼう楽しもう！

KURAIRUN
OUTDOORS
代表 倉原卓也



「外で遊ぼう！in河津バガテル公園」というイベントを3月20日に開催しました。コロナ禍において外で体を動かして遊ぶ機会が減っている子供達に楽しんでもらおうと企画したものです。開催にあたって、河津観光PR大使YouTuberの「つつけん」さん、東伊豆町地域おこし協力隊の藤田翔さん、河津町地域おこし協力隊の和田佳菜子さんの協力を得ました。つつけんさんは「筒けん」という自身と同じ呼び方のけん玉を楽しんでおり、筒けん開発者と

の交流も行っています。藤田さんは東伊豆町でプレーパークという遊び場の提供を数多く行っており、東伊豆町の子ども達からは「カケルお兄さん」として親しまれています。和田さんは河津バガテル公園で地元浜松の凧揚げイベントの開催や凧作りワークショップを行ってきました。こんな魅力的な人たちが一同に集まるのですから、楽しいに決まっています！それぞれの得意分野を生かし協力したからこそ、今回のイベントの成功がありました。一番楽しんでいたのは主催した私だということとは、ここだけのヒミツです！



「外で遊ぼう」会場

編集後記

新型コロナウイルス感染症の蔓延から1年が経ち、また、東日本大震災から10年が経つ節目の年です。改めて様々な災害に立ち向かう術を、行政と共に考え、町民の皆様の安心安全を確保するため、分かりやすい情報を伝える様日々努めてまいります。（桑原）

- 議会広報編集委員会
- 委員長 塩田正治
 - 副委員長 桑原 猛
 - 委員 大川良樹
 - 渡邊昌昭
 - 遠藤嘉規

定例会の日程は、河津町ホームページでも確認できます。議会だよりは、年4回（2月、4月、7月、10月）発行しております。次回は7月発行予定です。

議 会 傍 聴 歓 迎 し て お り ま す 。